



## 2016 年度相談室活動報告

東洋英和こころの相談室 2016年 1月～12月間での来談状況、相談状況についてご報告いたします。

### ◆ インテーク面接について

インテーク面接は相談申込後、初めてお会いする面接のことで、初回は臨床心理士資格をもった相談室スタッフ等がお話をおうかがいしています。

2016年に実施したインテーク（初回面接）は58件でした（表1参照）。

表1 年齢別インテーク件数

年齢(才)	男性	女性	合計
0～12	3	5	8
13～18	1	1	2
19～25	0	7	7
26～39	8	12	20
40～59	1	18	19
60～	0	2	1
合計(件)	13	45	58

### ◆ 面接回数について

面接実施回数は1,186回で（表2参照）、前年とほぼ同等でした。援助の形態で分類すると、約7割が心理面接で占めており、また約1割が未成年者（児童・生徒）を対象としたプレイセラピーおよび他機関からの依頼による心理アセスメントなどでした。

表2 年齢別総面接回数

年齢(才)	計
0～12	91
13～18	66
19～25	54
26～39	511
40～59	385
60～	79
合計(件)	1,186

### ◆ 相談内容について

相談内容は、2015年度に初めて人生の悩みに関する問題が医療領域に関する問題を上回りましたが、2016年度は再度医療領域に関する問題が最も多くなりました。全体に対する割合では、どちらも3割以上に達し、この2領域で全体の7割弱を占めています。

表3 相談内容別面接件数

領域	件数
医療機関に関する問題	43
人生の悩みに関する問題	41
教育領域に関する問題	25
産業領域に関する問題	10
福祉領域に関する問題	9
司法領域に関する問題	0
その他	2
合計(件)	130



## 特別講座のお知らせ『港区民講座 こころの相談室から』

港区と学院の連携事業の一つとして、港区と共催で区民講座を開講致します。

本講座は本学人間科学部教授であり、こころの相談室の室長でもある角藤比呂志先生がコーディネーターを務め、こころの健康や心理相談に関するテーマで臨床心理士が話をします。

回	日程	講座内容(テーマ)	講師
第1回	6/2	「こころの相談室から」	角藤 比呂志(本学人間科学部教授、東洋英和こころの相談室室長)
第2回	6/9	「ストレス対処の心理学」	山本 良(本学人間科学部講師)
第3回	6/16	「人と出会うということ」	関口 智代(東洋英和こころの相談室専門相談員)
第4回	6/23	「ストレスマネジメント」	谷口 洋子(東洋英和こころの相談室専門相談員)



開講日時 金曜日 19時～20時半

場 所 六本木キャンパス

定 員 100名(先着順) 港区在住・在勤・在学の方  
東洋英和女学院関係者

受講料 無料

お問い合わせ・お申込み先

東洋英和心理相談室区民講座事務局

専用アドレス: [shiminkoza@toyoeiwa.ac.jp](mailto:shiminkoza@toyoeiwa.ac.jp)

## 新スタッフの紹介

この4月から、相談室に新たなスタッフが加わりました。  
皆さま、どうぞよろしくお願い致します。



～ 岩田侑子さん (事務スタッフ) ～

みなさま初めまして。4月より相談室のスタッフになりました、岩田と申します。

東洋英和の大学院は「眠らない街」と呼ばれる六本木にありながらも、多くの自然に囲まれ、時折遠くに聞こえるのは中高部の生徒たちの元気な声ばかりの、とてものどかな環境にあります。この恵まれた環境で、学んでいる大学院生だけでなく、来談される方々も穏やかな気持ちで相談室をご利用していただけるように、微力ながらもサポートできるよう、精いっぱい努力させていただきます。

発行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463

URL <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/shisetsu/kokoro.html>